

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	① 本 会 議		
今年度の目標			
取り組み状況	・令和3年第2回(6月)定例会—6/14～7/1(18日間)、報告4件、議案15件、意見書1件、一般質問9名(傍聴者延べ14名) ・令和3年第3回(9月)定例会—9/3～10/1(29日間)、報告5件、認定9件、議案10件、意見書2件、一般質問9名(傍聴者延べ9名) ・令和3年第4回(11月)定例会—11/30～12/17(18日間)、報告1件、議案18件、一般質問7名(傍聴者延べ16名) ・令和4年第1回(2月)定例会—2/28～3/18(19日間)、報告2件、議案34件、決議1件、一般質問9名(傍聴者延べ19名) ・新型コロナウイルスの感染対策は状況を判断しながら対策を講じた。 例：執行部の出席者数、アクリル板設置、席の間隔を十分とるなど。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成されている		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	3
	⑫	重要議案について、議員の表決結果を公表しているか。	4
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	5
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	3
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	3
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	2
総合評価	3.3		
反省と目標	・令和4年第1回定例会において、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決した。 ・評価項目①の議会の透明性については、議案の説明資料等の公開について、検討が必要ではないか。 ・令和3年第3回定例会において、令和2年度決算を認定したが、令和3年度決算審査の時期については、これまでもを振り返り、協議・検討が必要。 ・本会議の一般質問について、執行部とも協議し、内容の充実に努める。		
次年度の目標	市民の負託に応え、開かれた議会運営を目指す。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、⑬→4、⑱→5に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	② 全員協議会		
今年度の目標			
取り組み状況	・今年度は、5回の会議を開催した。（7/6議案番号の訂正、8/2区画整理事業の清算金消滅時効成立、11/12期末手当、12/17子育て世帯等臨時特別支援事業、2/22職員の懲戒処分、3/28印鑑条例の改正（改正漏れ） ・新型コロナウイルスの感染対策を講じ、会議を行った。（例：30分ごとの換気、アクリル板設置など）		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	3
	⑮	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	3
	⑳	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	3
⑳	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3	
総合評価	3.2		
反省と目標	・評価項目⑳については、現在、活性化委員会で協議を行っている。その後、全議員での協議の機会を設ける。 ・これまで全員協議会と議員説明会は、その協議内容によりどちらかを選択し会議しているが、今後、検討が必要かと思う。（議員説明会は記録が残らないため）		
次年度の目標			
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、①3→4に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	③ 議会協議会		
今年度の目標			
取り組み状況	・原則、月に2回（10日、25日）を目途に、今年度は全25回の会議を開催した。 ・協議事項は、定例会・臨時会関係、コロナ対策、スポーツ・文化活動など議会活動全般について都度判断した。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	③③	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	3
	③④	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.5		
反省と目標	・評価項目③④については、現在、活性化委員会で協議を行っているが、今後、必要に応じ、議会協議会においても協議を行う。 ・議会活性化委員会及び議会政策研究会の取り組み状況等について、議会協議会での協議事項として、今まで以上に取り上げる必要がある。		
次年度の目標			
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、①3→4、⑱3→4に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	④ 議会運営委員会		
今年度の目標	情報端末機器の導入		
取り組み状況	- 令和3年4月1日～令和4年3月31日の間、委員会を13回開催した。 - 令和3年第2回定例会(6月)初日(6/14)、議長・副議長の改選。委員会を午前・午後・夜の計3回開催し、選挙のうえ選出した。 - 令和3年第3回定例会(9月)の一般質問において、執行部が誤った答弁を行い、委員会での協議のうえ、一部答弁を取消した。 - 令和4年第一回定例会(3月)において、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」(案)を委員長名で提出。委員会附託を省略して、即決した。 - コロナ対策を徹底した。～本会議での執行部の出席者数を制限した。～委員会での30分毎の休憩・換気。。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	③③	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	3
	③④	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.5		
反省と目標	- 情報端末機器は、執行部との調整が進まず、導入にいたらなかった。 - コロナ禍において、オンラインでの各委員会なども、併せて検討する必要がある。		
次年度の目標	情報端末機器の導入。委員会のオンライン化に向けた検討。		
議会活性化委員会からのコメント	・特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑤ 総務常任委員会		
今年度の目標			
取り組み状況	・令和3年6月の定例会から令和4年3月までの計4回の定例会で、合計17件の議案審査を行い、17件の議案を原案通り可決・承認した。 ・総務常任委員会の行政視察に関しては、新型コロナウイルス感染症などの影響で、実施できなかった。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	3
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑪	請願・陳情において、提案者の意見を聴くよう努めているか。	0
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	5
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	4
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	3
	⑯	重要な事業等において、事業評価を行い、事業の見直し等を求めているか。	1
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	3
	⑲	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	3
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	3
	㉑	市民と自由に情報・意見を交換するため、懇談会等を行っているか。	2
	㉔	議員の資質・能力向上を図るため、研修の充実に努めているか。	2
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
総合評価	3.2		
反省と目標	・津久見市の現状や課題把握するための計画的な委員会開催ができなかった。 ・管外視察については、新型コロナウイルス感染症の影響があり実施できなかったが、必要と思われる視察など情報収集に関しては、感染対策（人数制限、オンライン等の活用）をした上で、実施できる方法を考える。		
次年度の目標	・専門的な審査や調査ができるように委員会の開催を定期的に行う。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、㉑3→2、㉔3→2に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑥ 社会文教建設常任委員会		
今年度の目標	・毎月1回の委員会開催、所管の施設等の視察を実施する。 ・研修会・説明会（各種団体との意見交換会等）の開催については、計画をもって実施する。		
取り組み状況	・各定例会における付託議案の審査を行い、専決処分承認、条例の一部改正等を原案可決、また、意見書1件を審査し原案通り可決した。 ・随時、委員会を開催した。 ・行政視察の視察先、視察内容について、アンケート方式により公募し、委員会内で協議し決定したが、コロナ禍により、実施できなかった。 ・事業評価の項目（水産振興策事業、子育て事業、津久見高校事業）、アンケート方式により公募し、委員会内で協議し、決定した。 ・研修会「津久見市における害獣駆除の実情及び成果と課題について」を実施。講師：岩崎正春氏（猟友会会長） ・管内視察①「タブレット端末を使った授業視察」…津久見小学校 ・管内視察②「廃校になった校舎の現状はどうなっているか」…旧赤崎小学校・旧仙水小学校 ・管内視察③「指定管理者の指定について／ごみ中継施設整備工事」…つくみマルシェ・DFC		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑪	請願・陳情において、提案者の意見を聴くよう努めているか。	0
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	4
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	3
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	4
	⑯	重要な事業等において、事業評価を行い、事業の見直し等を求めているか。	4
	⑰	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑲	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	4
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	3
	㉑	市民と自由に情報・意見を交換するため、懇談会等を行っているか。	3
	㉔	議員の資質・能力向上を図るため、研修の充実に努めているか。	3
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
総合評価	3.7		
反省と目標	・請願件数はなし。陳情においては提出者の意見を聞くような内容ではなかった。 ・管外視察については、コロナ禍の影響があり実施できなかった。 ・課題の現状把握に努めていったが、計画的な視察を実施していくべきであった。 ・事業評価項目の設定を早期にすべきであった。		
次年度の目標	・公聴会や参考人招致による委員会・研修会の実施を企画していく。 ・政策立案等に自由討議の手法を用いていく。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、②2→3、⑩3→4に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑦ 予算常任委員会		
今年度の目標	・付託議案の審査について、スムーズに質疑を行えるよう進めていきたい。 ・コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用・換気・シールドパネルを設置し、できるだけ多人数にならないよう配慮した委員会進行に努めていきたい。		
取り組み状況	・令和3年6月から令和4年3月までに計4回の予算常任委員会を開催した。 ・令和3年第2回(6月)定例会において、専決処分の承認を求めることについて(令和2年度一般会計予算の補正)及び令和3年度一般会計予算の補正についての計4件の審査を行い、原案のとおり承認・可決した。 ・令和3年第3回(9月)定例会において、令和3年度一般会計予算の補正について及び特別会計予算の補正2件並びに水道事業会計予算の補正について審査を行い、原案のとおり可決した。 ・令和3年第4回(12月)定例会において、専決処分の承認を求めることについて(令和3年度一般会計予算の補正)及び令和3年度一般会計予算の補正2件並びに特別会計6件・水道事業会計予算の補正1件について審査を行い、原案のとおり承認・可決した。 ・令和4年第1回(3月)定例会において、専決処分の承認を求めることについて(令和3年度一般会計予算の補正)2件及び令和3年度一般会計予算の補正1件・特別会計予算の補正4件、並びに令和4年度一般会計予算1件・特別会計予算8件・水道事業会計予算1件の計17件の審査を行い、原案のとおり承認・可決した。 *令和2年度と同様にコロナウイルス感染症対策の一環として、事前に議案審査日程表を委員及び執行部に配布し、審査方法を周知するとともに30分を目途に休憩を取り室内換気に努め、令和3年度一般会計予算の補正及び令和4年度一般会計当初予算は、歳出は款毎に順番に質疑を行い、次に歳入の質疑を行い、その後、補正全般について質疑を行い、質疑終了後、討論・採決を順次行った。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	3
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	4
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	4
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	4
	⑯	重要な事業等において、事業評価を行い、事業の見直し等を求めているか。	4
	⑰	予算案・決算案について、必要に応じ政策説明資料の提出を求めたか。	4
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	2
	⑲	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	0
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	3
総合評価	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
反省と目標	・歳出は款毎に質疑を行ったが、改めて審査方法、進行時も周知を図っていきたい。		
次年度の目標	・議案審査の審査方法を委員及び執行部に事前に周知し、スムーズな委員会運営に努めたい。それと同時に、感染症対策も引き続き取り組む。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、⑩5→4に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑧ 議会活性化委員会		
今年度の目標	「調査研究テーマ」に沿って、目標達成を目指す。		
取り組み状況	・委員会開催 4/26、5/10、5/17、8/4、8/24、8/31、10/18、10/25、11/19、11/30、1/12 1/28、2/10、2/28、3/24 計15回開催 ・議員研修会 7/1「地域の公共交通を考えるために」九州運輸局 田邊直輝 氏 (計4回開催) 10/1「SDGsでつながろう」(公財)大分県人権・部落差別解消教育研究協議会 大野剛志 氏 12/17「健康寿命の延伸を目指して」野崎真歩 氏・湯前 文花 氏 3/18「知っておきたいハラスメントの基礎知識」社会保険労務士 篠原丈司 氏 ・令和3年度 議会体験学習会 11/ 9(堅徳小6年生 18名・津久見小6年生 33名) 11/10(青江小6年生 14名・千怒小6年生 30名) ・市議会基本条例見直し検証 1/28、2/10、2/28、3/24 計4回		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	3
	⑬	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑰	市民と自由に情報・意見を交換するため、懇談会等を行っているか。	3
	⑳	議員の資質・能力向上を図るため、研修の充実に努めているか。	5
	㉑	議会基本条例と議会に関する他の条例等との整合性が図られているか。	3
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4	
総合評価	3.8		
反省と目標	・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、研修や活動に十分な時間をかけることができなかった。 ・今年度の「議員研修会」では、講師への予算措置により幅広い分野からの招へいができた。次年度も活用したい。 ・委員より自由討議について提案があったが、日程の都合等により協議・検討ができなかった。令和4年度以降で取り組みたい。		
次年度の目標			
議会活性化委員会からのコメント	・特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑨ 議会政策研究会		
今年度の目標	寄附金の大幅な増額に向けた取り組み(含実践的な取り組み)の提言		
取り組み状況	・4/14 目的達成に関する検証。今年度の活動方針。 ・10/20 今年度寄附金の中間報告。(商工観光・定住推進課 吉本課長、秦野氏) 「企業版ふるさと納税」の取り組み。(経営政策 石井課長) 上記説明を受けての討論 ・12/22 「寄附金増額に向けた取り組み」について討議。～各委員より具体案を集約 ・4/15 令和2年度の検証。今後の展開に関する協議。 令和2年度は、計4回開催		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	2
	⑬	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑰	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	3
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	3
	㉑	市民と自由に情報・意見を交換するため、懇談会等を行っているか。	2
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	3
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.1		
反省と目標	・研究会の開催回数が少なく、討議研究が不十分であった。 ・大きなテーマ(ふるさと納税)を論ずるにあたり、観点の絞り込みができなかった。 ・コロナ禍のなかで、活動が制約された。 (先進自治体の視察、生産者や事業者との意見交換、市民との意見交換及び市民アンケートの実施など) ・担当課の取り組みやコロナによる巣籠り需要などで、今年度の寄附金は大幅な増額となった。(R1年度比約225%見込み) ・開催回数は少なかったものの、テーマの重要性を共有し活発な意見が交わされた。		
次年度の目標	・現テーマに関する研究は、令和2年度にて終了。前年度の検証結果を再提出するもの。 ・尚、担当課への意見書は、未だ提出に至っていない。		
議会活性化委員会からのコメント	・今後の「議会政策研究会」の取扱い等については、議会協議会等で議論する。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑩－1 決算特別委員会		
今年度の目標	・活発な質疑応答の中にも、スムーズな議事進行を目指す。		
取り組み状況	・令和2年9月15日正副委員長の互選を行い、委員長に副議長、副委員長は総務常任委員長を選任した。 ・9月定例会初日に、本会議に上程し、付託された認定議案9件の審査について、9月22日に委員会を開催し、一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算7件、水道事業会計決算の審査をした。		
項目毎検証	5：目的が達成されている　4：概ね達成された　3：一部達成されている　2：ほとんど達成されていない　1：未着手　0：該当無し		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	2
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	3
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	4
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	3
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	3
	⑯	重要な事業等において、事業評価を行い、事業の見直し等を求めているか。	3
	⑰	予算・決算案について、必要に応じ政策説明資料の提出を求めたか。	4
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	2
	⑲	議案の審査等において、公聴会及び参考人制度を活用するよう努めているか。	3
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	4
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか	3
総合評価	3.3		
反省と目標	・一般質問、常任委員会の終了から短期間の開催で、執行部・議会ともにあわただしい開催となった。 ・質疑等、発言を醸成させるよう心掛ける。		
次年度の目標	・詳細な説明資料の提出		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、㉔4→2に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑩ー3 庁舎建設等特別委員会		
今年度の目標	・庁舎建設について、「津久見市新庁舎建設実施設計等業務」の進捗に合わせて、調査を進めていく。 ・集客交流拠点について、「広域周遊観光客の交流拠点『街なか観光拠点』整備に向けた基本計画策定業務」の進捗に合わせて、調査を進めていく。		
取り組み状況	○委員会を7回、小委員会を11回開催した。 ○委員会等の開催状況 ・4/15（木）第10回委員会で、「庁舎建設等に関する小委員会」（委員6名）を設置。 ・6/10（木）第11回委員会で、基本設計、実施設計についての要望の取りまとめ。 ・6/11（金）「新庁舎建設に係る基本設計、実施設計についての要望書」を市長に提出。 ・7/30（金）第12回委員会で、議会部門に関する意見のとりまとめ。 ・8/ 2（月）第13回委員会で、配置計画、津波対策の断面計画、構造形式について、執行部から説明を受け、意見交換（7/28市民委員会）。 ・8/ 2（月）「新庁舎議会部門に関する意見」を執行部に提出。 ・11/24（水）第14回委員会で、新庁舎建設基本設計概要書（素案）について、執行部から説明を受け、意見交換（11/19市民委員会、11/25市民説明会）。 ・1/17（月）第15回委員会で、基本設計（素案）に関する意見の取りまとめ。 ・1/17（月）津久見商工会議所との意見交換会で、庁舎建設についても意見交換。 ・1/21（金）「新庁舎建設基本設計（素案）に関する意見」を市長に提出。 ・2/22（火）第16回委員会で、基本設計概要書について、執行部から説明を受け、意見交換（2/15市民委員会）。 ○令和4年3月に、「津久見市新庁舎建設基本設計概要書」が策定された。 ○令和4年3月に、「広域周遊観光客の交流拠点『街なか観光拠点』整備に向けた基本計画」が策定された。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	5
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	4
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	4
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑲	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	3
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	4
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
総合評価	4.0		
反省と目標	・基本設計の策定に向けた要望等について、小委員会で原案を作り、委員会で議員の総意を得るよう進め、市長、執行部に3回提出した。 ・街なか観光拠点に関する調査は、進展しなかった。		
次年度の目標	・新庁舎建設実施設計の策定、建設に向け、適時適切に協議を進めていく。 ・街なか観光拠点については、執行部と意見交換しながら、協議していく。		
議会活性化委員会からのコメント	・特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑩－４ 議会のあり方に関する特別委員会		
今年度の目標	定数については、令和4年第1回定例会に向け協議。 その他、項目は順次検討。		
取り組み状況	・令和3年7月に議長の発議により、当特別委員会を議長を除く議員全員で設置。 ・協議を円滑に進めるため、小委員会を6人で設置し、オブザーバーに議長、特別委員長を加え協議し、特別委員会に諮り、決定していく。 ・小委員会の調査・研究項目として、①議員報酬、②議会活動の見える化、③議員定数、④選挙費用の公費負担（議員のなり手不足）を決定し、③議員定数と④選挙費用の公費負担（議員のなり手不足）を先行して調査・研究することとした。 ・議員定数については各種団体等と意見交換会を行うようにした。 ・小委員会を8回、特別委員会を5回開会。 ・商工会議所、連合PTA、区長会との意見交換会を行う。 ・選挙運動費用の公費負担の研修会を行った。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑩	会議は原則公開としているか。	4
	⑬	会議において、一問一答方式が行われているか。	0
	⑭	会議において、反問権が活用されているか。	0
	⑮	執行部から十分な説明資料の提出がされているか。	0
	⑱	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑲	議案の審査等において、公聴会・参考人制度を活用するよう努めているか。	4
	⑳	市民からの要請に応じ、審査の過程の説明をしているか。	3
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.7		
反省と目標	・年が明け、急速にコロナ禍が広まり、意見交換会が予定どおり（当初2月中旬まで）に開催できなかった。 ・令和4年4月15日に市民対象の意見交換会を実施した。		
次年度の目標	・本年第2回（6月）定例会までに議員定数については、結論を出したい。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、①3→4、⑩3→4、㉓3→4に修正。 ・「反省と目標」欄に、「令和4年」を追記。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑪ 広報委員会		
今年度の目標	・多くの市民が、市政や議会に興味・関心を持ってもらうため広報の周知、意見交換会や報告会を開催していく。		
取り組み状況	・5回の広報委員会を開催した。		
	・コロナ禍により、子ども市議会や議会報告会が困難となり、市内4校の6年生と津久見		
	高校1年生による模範議会の体験、市連Pや会議所、区長会との意見交換会をした。		
	・議会だよりを年4回発行した。		
	・発行にあたり、文字を大きくし、記事を横書きにするなど工夫・改善に取り組んだ。		
項目毎検証	5：目的が達成されている 4：概ね達成された 3：一部達成されている 2：ほとんど達成されていない 1：未着手 0：該当無し		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑫	重要議案について、議員の表決結果を公表しているか。	4
	⑮	会議において、議員・委員間相互の自由な討議がおこなわれているか。	4
	⑲	市民と自由に情報・意見を交換するため懇談会を行っているか。	4
	⑳	市政に関する重要な情報を、議会の視点から公表しているか。	4
	㉑	市民の意見、要望等を取り上げ、その内容及び対応について公表しているか。	3
	㉒	市民が議会・市政に関心を持つよう、積極的に広報活動に努めているか。	4
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
総合評価	3.9		
反省と目標	・各種団体との意見交換会の開催を目指す。 ・議会報告会への参加者の増加を目指す。		
次年度の目標			
議会活性化委員会からのコメント	・特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑪－ 1 議会だより編集部会		
今年度の目標	○市議会だよりの紙面の検討を引き続き行っていく。 ○市議会ホームページについて、情報の見やすさを意識しながら随時更新していく。		
取り組み状況	・部会を24回開催（8/1発行6回、11/1発行6回、2/1発行5回、5/1発行7回）。 ・市議会だよりの編集について、協議を進めた。 ○市議会だよりについて ・表紙は、向洋保育園と市内児童クラブに協力いただき、活動の様子を紹介した。 ・市民に見てもらえる市議会だよりを心がけ、紙面の検討を行った。 ・6月の委員交代のため、丸木委員が個人で受講した市議会広報紙に関する研修講座の成果を改めて委員全員で共有した。 ○市議会ホームページについて ・特別な取組はできなかった。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	4
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	4
	⑫	重要議案について、議員の表決結果を公表しているか。	4
	⑮	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	5
	⑲	市政に関する重要な情報を、議会の視点から公表しているか。	4
	㉒	市民の意見・要望等を取り上げ、その内容及び対応について公表しているか。	3
	㉕	市民が議会・市政に関心を持つよう、積極的に広報活動に努めているか。	4
	㉙	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
㉛	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4	
総合評価	4.0		
反省と目標	○市議会だよりについて ・各委員が役割分担しながら積極的に協議を重ね、原稿作成、編集作業に取り組んだ。 ・市民に見て、読んでもらえるものという観点から、紙面づくりを検討していく。 ・情報の双方向性の観点から、市民の声を紙面に反映させる方法を検討していく。 ○市議会ホームページについて ・タイムリーな情報提供ができる形を検討していく。		
次年度の目標	○市議会だよりの紙面の検討を引き続き行っていく。 ○市議会ホームページについて、情報の見やすさを意識しながら随時更新していく。		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、㉕3→4、㉙5→4、㉛5→4に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑪－２ 議会報告会等開催実行部会		
今年度の目標	一人でも多くの市民と、関わりを強く持てるように活動を企画する		
取り組み状況	・会議を計10回行った。（意見交換会の開催について、意見交換会で出た意見の取りまとめ等について、津久見高校生の議会体験会の実施について等） ・新型コロナウイルス感染症の影響により、議会報告会の開催を見送った。 ・意見交換会を計4回開催した。（11/5市連P18名、1/17商工会議所15名、2/25津高生35+4名、3/25区長会30名） ・津久見高校生との意見交換会の際に議会体験会を実施した。 ・市連Pとの意見交換会で出た意見に対して取りまとめを行い、出た要望等には執行部に伝え、議会としての回答書を3/22に市連P側に示した。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	①	公平性・透明性・信頼性を確保し、開かれた議会を目指しているか。	4
	⑤	議会改革に取り組んでいるか。	3
	⑨	市民への説明責任を果たすため、活動の情報を積極的に公開しているか。	3
	⑬	会議において、議員・委員間相互の自由な討議が行われているか。	4
	⑰	市民と自由に情報・意見を交換するため、懇談会等を行っているか。	3
	⑲	市政に関する重要な情報を、議会の視点から公表しているか。	4
	⑳	市民の意見・要望等を取り上げ、その内容及び対応について公表しているか。	3
	㉑	市民が議会・市政に関心を持つよう、積極的に広報活動に努めているか。	3
	㉓	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	㉔	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.4		
反省と目標	・新型コロナウイルス感染症の影響により議会報告会の開催ができなかったが、その代替として意見交換会及び子ども達に対しての議会体験会を実施したことで、目標達成の一助となったのではないかと。 ・市連Pとの意見交換会で出た意見に対して取りまとめを行い、出た要望等には執行部に伝え、議会としての回答書を3/22に市連P側に示せたのは評価できると思われる。 ・今後に向け、コロナ禍での活動の在り方、議会報告会の開催含め、協議、検討する必要があるのではないかと。		
次年度の目標	一人でも多くの市民と、関わりを強く持てるように活動を企画する		
議会活性化委員会からのコメント	・「項目毎検証」の評価値、①3→4、㉔2→3に修正。		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑫-1 会 派 (創津会)		
今年度の目標	コロナに負けず、明日の津久見を創造する		
取り組み状況	・ 議会協議会での内容について、協議・意見交換を行った。 ・ 一般質問の内容について、意見交換を行った。 ・ 庁舎建設等の市政課題について、協議・意見交換を行った。 ・ 議員活動等について、協議・意見交換を行った。 ・ 6月の議会人事に伴い、会派の会員の異動があった。 (2名減の4名に、代表の変更)		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑦	会派は、議会が政策提言等を行うとき、必要に応じ合意形成に努めているか。	4
	⑧	会派は、議会活動について市民に対し説明責任を果たしているか。	3
	③③	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
総合評価	③④	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
	3.7		
反省と目標	・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、協議・意見交換の機会が確保しづらかった。 ・ 他会派との意見交換等を積極的に行うよう努める。		
次年度の目標	・ テーマを定め、政策提言に向けた調査研究活動に取り組む。		
議会活性化委員会からのコメント	・ 特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑫－２ 会 派（津愛会）		
今年度の目標	各種事業の実現のため活動を強化する。		
取り組み状況	・議会協議会での協議内容についての検討をした。 ・議員活動における意見交換を行った。 ・定例会ごとにおける議案や一般質問等における協議を行った。		
項目毎検証	０：該当無し １：未着手 ２：ほとんど達成されていない ３：一部達成されている ４：概ね達成された ５：目的が達成		
	評価項目		評価値
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	3
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑦	会派は、議会が政策提言等を行うとき、必要に応じ合意形成に努めているか。	4
	⑧	会派は、議会活動について市民に対し説明責任を果たしているか。	2
	③③	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	4
	③④	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	3
総合評価	3.3		
反省と目標	・新型コロナウイルス感染症への対応も考え、SNSや電話等での協議を多くしながら会派での重要な事案に関しては、協議の場をできるだけ多く持つようにした。 ・新型コロナウイルスへの対応や市政運営に関しての市民の声をさらに汲み取っていくためにも広報活動、意見交換等の活動を充実させていく。		
次年度の目標	津久見の将来を市民と共に考える。		
議会活性化委員会からのコメント	・特になし		

津久見市議会基本条例の目的達成に関する検証(結果)

検証項目	⑫－3 会 派（市民クラブ）		
今年度の目標	・ 市政の課題となっている事項に対し、状況等を調査し改善点を洗い出して、政策提言に生かしていく。		
取り組み状況	・ 2019年5月に会派結成。 ・ 定例会ごとに議案についての検討会を行った。 ・ 一般質問の事前打合せと学習会を行った。 ・ 予算案についての学習会を行った。 ・ 決算状況についての学習会を行った。		
項目毎検証	0：該当無し 1：未着手 2：ほとんど達成されていない 3：一部達成されている 4：概ね達成された 5：目的が達成		
	評価項目		評価値
	②	市民意見を把握し、政策提言等に取り組んでいるか。	4
	⑥	執行部に対し、監視・評価が的確に行われているか。	4
	⑦	会派は、議会が政策提言等を行うとき、必要に応じ合意形成に努めているか。	3
	⑧	会派は、議会活動について市民に対し説明責任を果たしているか。	3
	③③	議会基本条例について、目的達成の検証が行われているか。	3
	③④	議会基本条例について、改正の必要性を検討しているか。	4
総合評価	3.5		
反省と課題	・ 市民への広報活動をさらに進めていく必要がある。 ・ 新しい政策の提言等をもっと積極的にすべきであった。 ・ 市の重要案件についての集中的な審議に備えての学習が必要である。 ・ 議会基本条例についての学習を積み上げていくべきであった。		
次年度の目標	・ 議会のあり方等に対する会派としての考え方の統一見解の作成をしていく。		
議会活性化委員会からのコメント	・ 特になし		